

臨時給水装置台帳の書き方

- ① 指定工事事業者 → 給水装置工事申込書の工事施行者にあたる部分です。
- ② 主任技術者 → 給水装置工事申込書の工事施行者にあたる部分です。
- ③ 申込者住所 → 給水装置工事申込書の申込者住所です。
- ④ 申込者 → 給水装置工事申込書の申込者です。
- ⑤ 工事場所 → 工事する場所です。
- ⑥ 給水装置番号 → 工事の種類で「改造」の時に改造する給水装置番号を記入
給水装置番号と水栓番号と栓番とお客様番号は一緒です。
- ⑦ メーター → 工事の種類で「改造」を選んだ時に改造するメーター口径とメーター番号を記入
- ⑧ 水使用方式 → 直結で給水するか、受水槽で給水するか、○を付けてください。
- ⑨ 案内図 → 住宅地図を付け、工事する場所を赤色で記入してください。
- ⑩ 図面 → 工事内容の平面図及び立面図（詳細は下記のとおり）

1 新設の場合

- ・ 1 栓立ちまでの平面図及び立面図まで
- ・ 平面図に使う材料の種類、栓数の予定、何階建ての記入
(3階建また2階建屋上がある場合、3階また屋上部分に給水予定のあり、なし記入)

2 改造の場合「取出工事が必要な場合（口径変更、鉛管布設替 等）」

- ・ 基本的に新設と一緒です。
- ・ 分水止の箇所を明記してください。
- ※ (鉛管布設替の場合は、既設の管が鉛管であることを明記してください。)
- ・ 料金区分を家事用で行う場合は、必ず既設家屋の位置を図示してください。

3 改造の場合「屋内の改造のみの場合（増築 等）」

- ・ 取出管を破線で記入してください。管種と管径を記入し増築する場所等の工事の場所を記入してください。
- ・ 料金区分を家事用で行う場合は、必ず既設家屋の位置を図示してください。

※ 図面について

- ・ 縮尺 → 基本的には、1/200です。縮尺を変える場合は右上の縮尺を変えてください。
- ・ 方位 → 基本的には、北が上です。違う場合は方位を記入してください。
- ・ 取出工事終了後に寸法を記入してもらいます。取出管の横引き、立ち上がり、水道本管の位置、道路幅、メーターボックスの位置をしっかりと記入してください。

- ・ 色 ———— 水 道 管 → 赤
- | ———— 受水槽からポンプまで → 青
- | ———— ポ ン プ 以 降 → 緑
- | ———— そ の 他 → 黒

- ・ 平面図記号 既設管 → (口径、管種を明記)
- 新設管 → _____

- ・ 立面図記号 既設管 φ50以下
 φ75 _____
 φ100 — — — — —
 φ150 — / — \ — — —
 φ200 — — — — —
 φ250 — / - - \ — — —
 φ300 — — — — —

新設管

立面図は取出部分のみ

主任主査	係	検査員	臨時給水 装置台帳	給水装置工事事業者	①		
				主任技術者	②		
⑨				申込者 住 所	③		
				申込者	④		
				装置場所	⑤		
				工事着手	年	月	日
				工事完成	年	月	日
				給水装置番号	⑥		
				メー ター	口 径	番 号	
					⑦	⑦	
				水使用方式	⑧ 直結式 ・ 水槽式		
				⑩			